



止善の心

建学の精神（最善を求めて止まず）

酒田市立新堀小学校 学校だより

令和7年度 第2号 令和7年5月30日

（文責：鈴木久美子）

「～したい！」を大切に主体性を育む



6月1日の地区体育祭に向けて、紅組白組に分かれて練習をしています。組頭の2人は、組頭になると間もなく校長室に「お願いがあります。」と来てくれました。

2人の要望は、体育祭で応援も審査に入れて勝敗をはっきりさせてほしいというものでした。5,6年生の複式学級で話し合ったそうです。理由もはっきりとしていました。もちろん子ども達の願い通りに変更することになりました。

こんな子ども達の「～したい！」を待っていました。小さいうちから「自分達の言動が学校(社会)をよりよいものに変えられる」という体験をたくさんさせたいと考えているからです。後からわかったのですが、2人は、担当である体育主任にも話をしに行っていました。すばらしい行動力です。とてもうれしい出来事でした。体育祭が楽しみです。

6月20日(金)最後の相撲大会です

保護者の皆様にはお知らせしていた通り、新堀小学校の特色ある伝統的な行事として受け継がれてきた大切な相撲大会ですが、今年度で終えることにしました。児童数減少により学級数が減少。担任する教員の数も減りました。国から授業時数の上限も示されており、持続は困難と考えました。苦渋の決断です。

3月上旬、地域の相撲関係者の皆様にお話をさせていただいた時のこと。「最後なら、梵天あげっでの。」というお声。令和7年度から PTA 保体部もなくすことになっていたのに、竹取りはどうしようと思案していると、「竹はこっちで準備すっから大丈夫だ。」とのお言葉。涙が出そうになりました。思えば、俵編みから始まる土俵作りにもコミュニティ振興会や老人クラブ、PTA、地域の建設会社の皆様から絶大なる協力を得て実施してきた相撲大会なのです。当日も相撲大会のために駆け付けてくださる方々もいらっやいます。まさに「地域に支えられた学校」であり、心の底からありがたく感じます。

ご家族の皆様、地域の皆様、手作りの土俵で全力を出して取り組む子どもたちの姿をぜひ見にいらしてください。 6月20日(金)13:30～横綱土俵入り、弓取り、個人戦

豊かな自然と笑顔に

囲まれて



上:4年サクラマス放流 サクラマスかわいいね
 中:5,6年田植え アランマーレの選手も一緒に
 下:1,2,3年花壇作業 球根をやさしく掘り出すよ

1	日	地区体育祭 (雨天時火曜授業 12:20 下校)
2	月	振替休業日(6/1分)
3	火	月曜授業 学校安全の日 あさぐもタイム (下)(体育祭雨天の場合は、学校で応援・なかよし種目実施)
4	水	俵づくり5・6年 ALT⑤
5	木	4年校外学習
6	金	クラブ③
7	土	土俵づくり
8	日	
9	月	ももたろうの会読み聞かせ
10	火	プール清掃
11	水	歯科検診 ALT⑥ 委員会④
12	木	
13	金	耳鼻科検診
14	土	
15	日	
16	月	2年校外学習 あさぐもタイム(上)
17	火	
18	水	プール開き 相撲大会練習
19	木	相撲大会前日準備
20	金	相撲大会
21	土	
22	日	
23	月	
24	火	
25	水	ALT⑦
26	木	3年校外学習 委員会⑤
27	金	クラブ④
28	土	
29	日	
30	月	交通安全の日 あさぐもタイム(下)